

議 事 日 程 第 2 2 号

平成 2 0 年 1 2 月 3 日 (水) 午前 1 0 時開議

第 1 一 般 質 問

質 問 者

1 山 下 議 員 （自民党）

開港150周年を契機とした国際施策の新たな展開、指定管理者制度、学校予定地の今後の利用、教育力の向上、横浜の農業振興、商店街の振興施策、今後の道路政策の推進

2 小 粥 議 員 （民主党）

景気後退局面における今後の行財政運営、開港150周年記念事業の推進、真の地方分権の推進

3 齊藤(伸)議 員 （公明党）

経済対策、多重債務対策の推進、少子高齢化に備えたまちづくり、地上デジタル放送移行への取り組み、神奈川東部方面線の整備、環境教育の推進

4 飯 沢 議 員 （民ヨコ）

ムンバイのテロ事件と海外事務所の危機管理、県からの権限移譲、市街化調整区域の鉄道駅周辺のまちづくり、障害者就労支援、公立学校の民間人校長の登用

5 伊 藤 議 員 （無所ク）

国保の無保険救済対策等、サイエンスフロンティア高校、公会計制度

6 河 治 議 員 （共産党）

子供の無保険問題、介護保険事業、市営住宅

7 坂 井 議 員 （自民党）

生活習慣病予防、パブリックコメント、不当要求と行政対象暴力への対策、介護人材の確保

8 森(裕) 議 員 （民主党）

震災時の帰宅困難者への支援、地域防災拠点での被災者への生活支援、犯罪予防の取り組み（割れ窓理論と落書き防止）、防犯教育と地域安全マップの取り組み推進

9 太 田 議 員 （無所ク）

市長の刎頸の友に対する市有財産の貸し付け、病院協会関係者の詐欺事件、市政重要案件

10 片 桐 議 員 （無所属）〈5分〉

APEC首脳会議の誘致、横浜市の報道対応、外国人児童生徒に対する日本語教育、絶対評価導入のその後の状況

〈 〉は質問申告時間